



上下水道局だより

No.13

発行
令和3年4月1日

『豊橋市上下水道ビジョン 2021-2030』を策定しました

基本理念

未来へ引き継ぐ豊橋の上下水道

- とどけます きれいな水を みんなの元へ—
- かえします きれいな水を みんなの海へ—
- つなぎます きれいな水を みんなの未来へ—

※今回の「上下水道局だより」では概要を紹介しています。ビジョン全編は、上下水道局ホームページに掲載しています。



小鷹野浄水場



中島処理場

「上下水道局だより」についてのご意見や感想をお待ちしています。

豊橋市上下水道局

〒440-8502 豊橋市牛川町字下モ田29-1

E-mail ● water@city.toyohashi.lg.jp

ホームページ ● <https://www.city.toyohashi.lg.jp/water/>



上下水道局
ホームページ



豊橋市上下水道局
マスコットキャラクター「クリン」

ビジョン掲載事業の問合せ先(電話番号) 総務課 ● 51-2702 営業課 ● 51-2762 浄水課 ● 61-8761
水道管路課 ● 51-2723 下水道施設課 ● 46-2854 下水道整備課 ● 51-2781 (全て平日8:30～17:15)

水道事業の基本計画



SDGs 未来都市

豊橋市



目標とする姿：水道水の安定供給

施設の改良・更新が進み、安全で安心な水道水を安定的に供給できているとともに、災害時には被害を最小限にとどめ、早期に復旧できる体制が整っている。

取り組みの基本方針① 安全・安心な水道水の安定供給

(●関係する課…営業課、浄水課、水道管路課)

安全で安心な水道水を安定的に供給するため、老朽化した水道施設について、将来の水需要を踏まえた効率的な改良・更新や維持管理を行うとともに、水道GLP^{*1}に基づく信頼性の高い水質検査による水質管理の実施など、適切な安全管理を行います。

また、自己水源の涵養・保全を行うとともに、水需要を踏まえた効率的な愛知県営水道の利用を行います。

※1 水道GLP

- 水道水質検査優良試験所規範(Good Laboratory Practice)の略で、公益社団法人日本水道協会が定めた水質検査の品質保証の基準。



取り組みの基本方針② 災害時における供給体制の確立

(●関係する課…総務課、営業課、浄水課、水道管路課)

南海トラフ地震など災害時における供給体制を確立するため、水道管の効率的な耐震化を進めるとともに、基幹管路の複線化によるバックアップ体制や重要給水施設^{*2}の優先的整備を図ります。

また、水質汚濁事故発生時には水道水の安全性を確保するため、「豊橋市水安全計画」に定める必要な調査監視、点検、検査などを行います。

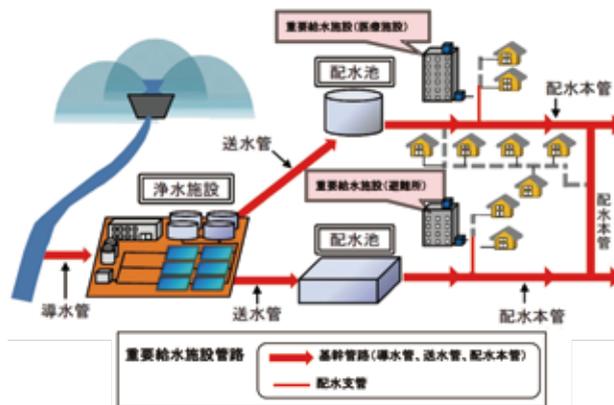
※2 重要給水施設

- 災害拠点病院、避難所、防災拠点など、災害時に活動拠点となる施設。

※3 重要給水施設管路

- 重要給水施設に水道水を供給する管路(重要給水施設に供給する導水管、送水管、配水本管、配水支管)をいう。

【重要給水施設^{*2}と重要給水施設管路^{*3}】



(厚生労働省資料を基に作成)

取り組みの基本方針③ 経営の効率化と安定的な事業運営

(●関係する課…総務課、営業課、浄水課、水道管路課)

安定的な事業運営を行うため、水道料金以外の財源確保や、ICTの活用などにより一層の経営効率化に取り組めます。

また、東三河地域や海外における水道技術支援を通じて、本市職員の水道技術の更なる向上と次代への継承を図ります。

加えて、水道利用者からの信頼確保のため、水道事業の役割や現状を分かりやすく広報し、経営状況の「見える化」を進めます。

【まちづくり出前講座の様子】



取り組みの基本方針④ 広域連携の推進

(●関係する課…総務課、営業課、浄水課、水道管路課)

東三河地域を中心とした水道事業の持続に向けて、人材育成や施設管理・業務の共同化に取り組めます。

※4 NPO法人

- 水道に関する豊富な知識と経験を有する会員により組織され、技術継承の取り組みなどを通じて豊橋市及び近隣自治体の水道事業を支え、地域社会に貢献することを目的とした「NPO法人 東三河水道サポーターズ」のこと。

【NPO法人^{*4}との協働による水道技術支援】



下水道事業の基本計画



目標とする姿：下水道の整備

下水道未普及地区の整備や施設の改築・更新により、汚水及び雨水の適切な処理が行われ、生活環境が向上し、三河湾の水質が保全されているとともに、地震や大雨による被害が軽減されている。

取り組みの基本方針① 下水道未普及地区の整備

(●関係する課…下水道整備課)

未整備地区では地区ごとに下水道や集落排水などによる集合処理と合併処理浄化槽による個別処理の経費などの比較を行い、維持管理も踏まえた最適な手法を選択して整備を進め、生活環境の向上、河川や海など公共用水域の水質保全を行います。

取り組みの基本方針② 下水道施設の適切な維持管理

(●関係する課…下水道施設課、下水道整備課)

【老朽化した機器や汚水管の取替えをしている様子】

生活環境の向上、河川や海など公共用水域の水質保全、市街地の浸水防除機能を担う下水道の機能を今後も維持していくためにも、計画的な改築・更新やICTなどを活用した維持管理により、下水道施設の健全性を保ち、下水を適切に処理します。



取り組みの基本方針③ 環境負荷の軽減と下水道資源の利活用

(●関係する課…下水道施設課、下水道整備課)

公共用水域の水質保全のため、合流式下水道の改善に取り組むとともに、処理水質の向上に取り組めます。また、資源循環型社会に貢献するため、下水汚泥等のバイオマスのエネルギー利用を継続するほか、処理水などの下水道資源の利活用を進めます。

取り組みの基本方針④ 災害対策の推進

(●関係する課…下水道施設課、下水道整備課)

【下水道管の中に新たに耐震管をつくる工事】

南海トラフ地震などの大規模な地震に備えるため、下水道施設の地震・津波対策を計画的に進めます。また、昨今増加傾向にあり、発生すれば甚大な被害を及ぼす局地的な大雨に備えた雨水排除能力や施設の耐水性能の向上に取り組めます。



取り組みの基本方針⑤ 経営の効率化と安定的な事業運営

(●関係する課…総務課、営業課、下水道施設課、下水道整備課)

【デザインマンホール蓋による広報】

安定的な事業運営を行うため、下水道使用料や受益者負担金、その他の財源確保やICTの活用などにより一層の経営効率化に取り組みながら、新技術導入に向けた検討など更なる技術力の向上と次代への継承を図ります。

また、下水道使用者からの信頼確保のため、下水道事業の役割や現状を分かりやすく広報し、経営状況の「見える化」を進めます。



人・緑・港・街 つつじ・公会堂・市電 くすの木・吉田城・豊川・手筒火火

・平成8年に「見える下水道」を目的として制作した3種類のデザインマンホール蓋があります。

取り組みの基本方針⑥ 広域化・共同化の推進

(●関係する課…総務課、営業課、下水道施設課、下水道整備課)

老朽化した施設を統廃合し、地区ごとで処理していた汚水をまとめて処理することで、維持管理費を削減します。また、施設管理や事務の共同化に取り組めます。

ビジョン策定の趣旨

本市の水道事業は、昭和5年に県下2番目の水道として通水を開始した後、平成15年度までに8次にわたる拡張事業を実施し、現在は「適正な維持管理」の時代へと移行しています。普及率は令和元年度において99.77%に達しています。

また、本市の下水道事業は、東京、名古屋、京都に次ぎ、処理場を有する全国4番目の都市として昭和10年に野田処理場が運転を開始した後、令和元年度に至るまで9次にわたる拡張事業を進めてきました。普及率は令和元年度において79.61%となっています。

人口減少・節水型社会の進行に伴う料金・使用料収入の減少や施設などの老朽化に伴う更新需要の増大、地震や台風などの大規模災害への対応など、今後の上下水道事業を取り巻く経営環境の厳しさはさらに増していくことが予想されます。

事業開始当時の様子

【小鷹野浄水場のろ過池】



【札木通りの水道鉄管布設工事】



【野田処理場の第一沈殿池及びばっ気槽】



【船町の下水道幹線工事】



老朽化した水道管と下水道管

【錆による水道管の腐食】



【地中で折れた水道管】



【劣化した下水道管】



【下水道管に起因した道路陥没】



そこで、上下水道事業を取り巻く経営環境、国や国際社会の動きを踏まえ、安全で安心な水道水を安定的に供給するとともに、汚水及び雨水の適切な処理による生活環境の向上や公共用水域の保全を効果的・効率的に実現するため、令和3年度から12年度までを計画期間とする中長期の経営計画として「豊橋市上下水道ビジョン2021-2030」を策定しました。

ビジョンの進捗管理

本ビジョンでは、「取り組みの基本方針」ごとに指標と令和12年度までの目標値を設定し、毎年度の進捗評価を行うとともに収支状況の確認を行います。

また、毎年度の進捗評価と収支状況、目標値と実績値との隔たりなどを確認し、新たな社会情勢の変化などを踏まえた見直しを計画期間の中間時点で行います。

最新のトピック

「新エネ大賞」経済産業大臣賞を受賞しました!

「豊橋市バイオマス資源利活用施設整備・運営事業」が、他の自治体への展開が期待できる内容を高く評価され、1月26日に令和2年度「新エネ大賞」経済産業大臣賞【地域共生部門】を受賞しました。



【バイオマス利活用センター】

